

# 「湘南国際村に関するアンケート」

## 集計結果

依頼先：湘南国際村自治会の皆様

配布日：平成30年 8 月10日（金）

提出期限：平成30年 8 月24日（金）

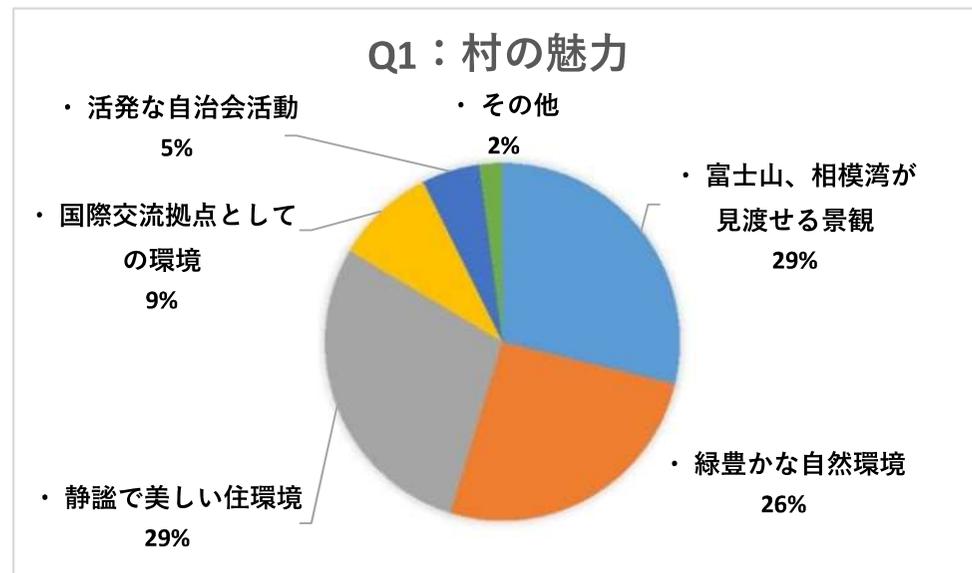
配布数： 327 世帯

回答数： 103 世帯（ 31.5% ）

Q1：湘南国際村には、多くの魅力があります。この湘南国際村ブランドを維持し、磨き上げるために、これからも守りたい、アピールしていきたい湘南国際村の「魅力」は何だと思えますか。（3つまで選んでください）

- ・ 富士山、相模湾が見渡せる景観 82
- ・ 緑豊かな自然環境 74
- ・ 静謐で美しい住環境 82
- ・ 国際交流拠点としての環境 26
- ・ 活発な自治会活動 15
- ・ その他 6

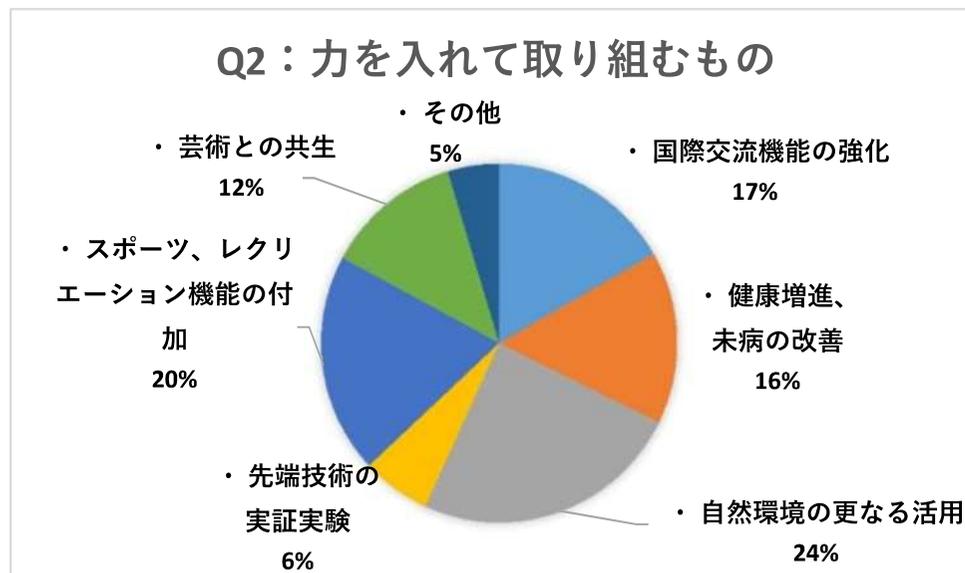
（・電柱がなく災害に強い防犯都市 ・業務施設（総研大、IGES等）との良好な関係 ・地震に強いこと  
 ・里山の雰囲気が残る子安の里 ・住民の資質、良質な人間性 ・海外生活が長かった人も多く、楽しく交流できる住民が多い）



Q2：湘南国際村は「国際交流」を掲げていますが、さらなる魅力向上のために力を入れて取り組んでほしいものはありますか。（3つまで選んでください）

- ・ 国際交流機能の強化 43
- ・ 健康増進、未病の改善 40
- ・ 自然環境の更なる活用 63
- ・ 先端技術の実証実験 16
- ・ スポーツ、レクリエーション機能の付加 51
- ・ 芸術との共生 32
- ・ その他 12

（老人の独居支援（安全確認システム等）・外国人も住みやすい住環境の改善 ・防災避難地機能 ・国内自転車ツーリング及びウォーキングのメッカ拠点 ・快適な住環境を生かすインフラ面）・老人の独居支援（安全確認システム等）・外国人も住みやすい住環境の改善 ・防災避難地機能 ・国内自転車ツーリング及びウォーキングのメッカ拠点 ・快適な住環境を生かすインフラ面 ・文系学部、学科の創設 ・ボランティア活動と交通機関の充実 ・文化の学べるクラスの充実（有料の）・大型商業施設の誘致 ・人口の増加 ・大学生が合宿して国際交流できる宿舍の新設 ・人が集う場 ・知名度を上げ魅力のある場所にするために最先端技術の研究開発機関の誘致



Q3：Q2を進めるためには、具体的にどのような取組が必要だと思いますか。（例：ホームステイの促進、めぐりの森の散策路の拡充など）  
（自由意見）

■ 国際交流機能の強化

・国際会議などを含む国際交流イベントの開催、運営に住民のボランティア参加。住民のホスピタリティを交流イベントの特色に。弁当代程度は支給  
・ホームステイの促進、または総合民泊施設を作り、海外からの知的創造者が気軽に訪れるように  
・各大学、文科省、経済団体等に呼びかけ、国際村の会議室やホテルを国際交流ゼミナール等に利用  
・新たな政府機関の研究所または研修所の設置  
・国際交流組織の誘致  
・日本人、外国人、若者から老人まで、住民、外部の方たちが参加できる集会は面白い  
・キリスト教会設置  
・国際村在住の外国の方々を招いたり、自治会館で各国の習慣、風習等の講演  
・住民代表の語学教室設置  
・米軍関係者と連携  
・いろいろな国の食べ物フェスティバル  
・全寮制の小、中、高等学校、高専、短大、大学、大学院など堂々と国内外で活躍できる人材育成が出来る教育施設(日本人が入校できる)の誘致

■ 健康増進、未病の改善

・保健師等の専門スタッフによる定期巡回  
・常設のクリニックの存在が不可欠  
・健康増進に係る施設及びサービス拠点、高齢者対応施設及びサービス拠点、病院（高度治療、先端治療等）及び医療生命科学バイオ研究所の誘致促進、集積  
・高齢者でも参加できる、スポーツ、リハビリ、美容と健康のための施設など  
・屋内外スポーツ施設と医療機関の提携  
・健康、未病のための医療機関の設置  
・温泉や水源を中心にした開発（外国人も寛げる温泉施設、介護センターも併設した医療施設（内科、小児科）等

■ 自然環境の更なる活用

・めぐりの森の散策路の拡充。荒地（未整備）の印象強い。イメージ悪し  
・めぐりの森の緑化整備の更なる推進  
・散策路を増やしたり、植樹をさらに進め、自然を多くの人々が満喫できるようにする。現在は「立入禁止」区域が多すぎる  
・めぐりの森の魅力の向上、植栽、散策路の整備、他へ抜ける道（前田川）の整備  
・めぐりの森を自然と触れ合える場所に（子どもが自然や昆虫、動植物と触れ合え、火起こしもできるような）  
・めぐりの森の公園化  
・めぐりの森を散策路のある公園にし、家族で遊べる芝生の広場  
・グリーンパーク施設の修繕、更新  
・自然環境の更なる「活用」というよりは、ゴルフ場開発のために破壊された山を、できるだけ元に戻す活動をさらに進めていただきたい。めぐりの森エリアは三浦半島の中心であり、半島全体の自然環境や生態系の要である  
・ルート表示、歴史的説明（近隣の地点を含む）等  
・自然を生かしたウォーキング・ジョギングコースの設定

■ スポーツ、レクリエーション機能の付加

・野球場やサッカー施設  
・海と山の活動拠点本部（ボート&ヨット、ハイキング&キャンピング、サイクリング&ロードレーサー）の修理、休憩、情報交換の場  
・アスレチックジムの開設  
・センター内に会員制スポーツジムを設けて村民にも開放  
・スポーツジム、プール  
・アスレチックスコースの設置等、目玉を作る  
・スポーツの出来るグラウンド、フィールドアスレチックの設備等を作り、休憩所やトイレ等を設置  
・三浦半島にないオートキャンプ場。都心から近く、自然環境もよく、海も近い。整備コストも低め。運営受託するところある  
・めぐりの森にフィットネスクラブ、スポーツイベント  
・館内プールの一般開放  
・ツールド横須賀（逗子、葉山、横須賀をコースとしたサイクリング）

## ■ 芸術との共生

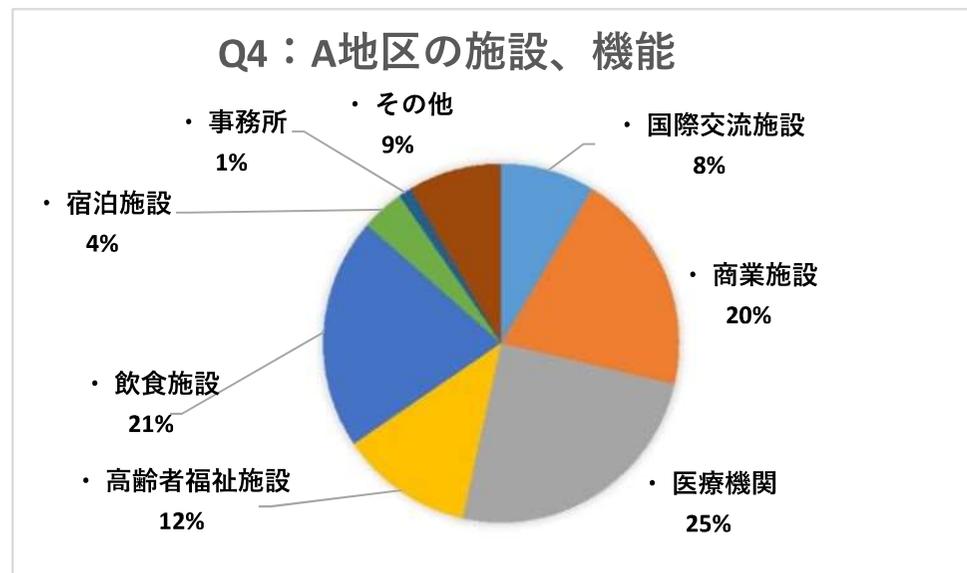
- ・めぐりの森の空地にステージ、トイレ等を整備し、国内外の音楽家を招き、コンサートを開催 ・それに合わせたバス等、公共交通のフレキシブルな運用
- ・県立近代美術館や葉山、横須賀に縁のある芸術家関連 ・森の散策路の拡充と箱根美術館のようなモニュメントを配置 ・直島のように、B地区を芸術の場所にする。もしくは、八ヶ岳高原にある音楽ホールを作る ・経済性から解放された普遍性の高い美観・趣向・知性・芸術・文化に特化した活動を推進
- ・展覧会、鑑賞会の誘致 ・芸大の学生さん達の発表の場を提供

## ■ その他

- ・毎週フリーマーケットがあったが、とてもよかった ・めぐりの森でのイベント（マーケット（地産・地消） ・鎌倉への観光客（来日外国人）の受皿として村センターを活用 ・めぐりの森に村のシンボルとなるような大庭園やグラウンド、花木の園、桜並木道などを作る。外国人居住者が利用しやすい商業施設を一店のみ開く ・三浦中央道路の早期実現 ・舗装道路を一部「子安の里」、一部「秋谷・大楠」各方面への道路工事を完成 ・店が増えることが望ましい ・総研大の拡充 ・生け垣の手入れのインターバルの短縮 ・清掃の徹底、空き家対策 ・めぐりの森にバイクや理由なき車の通行は禁止 ・先端技術を行える施設等（こども科学実験宿泊体験、星空観測） ・先端技術の実証実験が可能なら是非推進 ・子安の里や三留牧場を資源として活用したアグリ・ツーリズム ・スローライフを目指す有名シェフの出店援助 ・いじめや犯罪から守るために交番や派出所

Q4：皆様がお住いの住宅や研修施設等がある「A地区」に、どのような施設、機能があったら（強化したら）よいと思いますか。（※現在は、研究・研修施設のほか、福祉施設等など、場所ごとに建物の用途が限られています。）（3つまで選んでください）

- ・ 国際交流施設 22
- ・ 商業施設 52
- ・ 医療機関 64
- ・ 高齢者福祉施設 31
- ・ 飲食施設 54
- ・ 宿泊施設 10
- ・ 事務所 3
- ・ その他 22



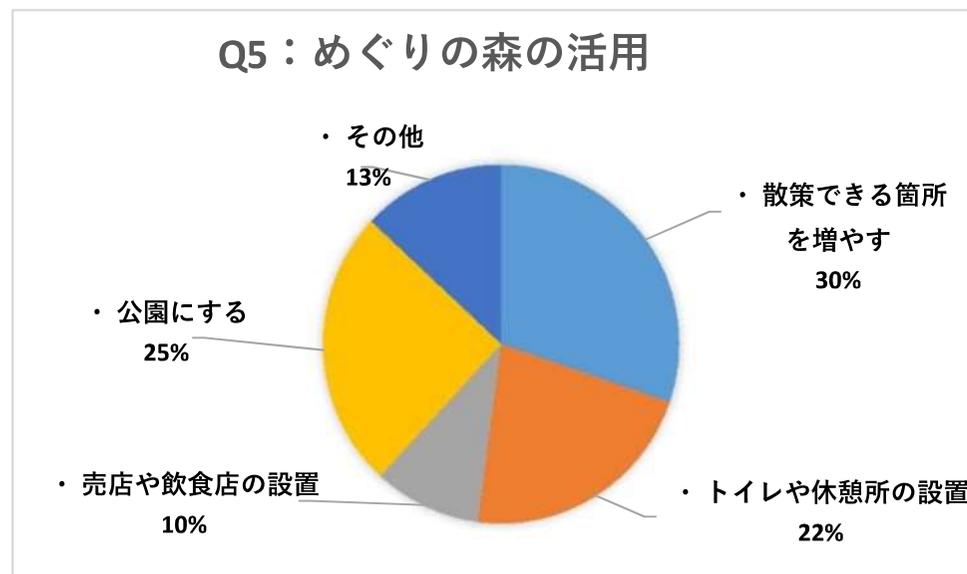
Q4：皆様がお住いの住宅や研修施設等がある「A地区」に、どのような施設、機能があったら（強化したら）よいと思いますか。（※現在は、研究・研修施設のほか、福祉施設等など、場所ごとに建物の用途が限られています。）（3つまで選んでください）

（その他欄）

・コストコのような外資系激安スーパー誘致（一店舗のみ） ・海からの活動拠点本部（休憩・情報交換の場） ・シェアオフィス。優れた環境でクリエイティブな仕事をしていただきたい。 ・既存施設（総研大など）の食堂の一般（住民ほか）への公開（の復活） ・スポーツ施設 ・高齢者向けに特化した医療機関 ・コミュニティバス ・テレワーク対応の区割りの事務所 ・歩いて行けるスーパーマーケット ・スーパーマーケット ・三浦半島災害時でも対応可能な行政・医療機関 ・コンサートホール・美術館など芸術施設 ・娯楽施設、温泉など ・四季の花と祭りの融合 ・本屋さん（車で来れる大きなタイプの） ・いない ・大学病院 ・チェーン店等ではない地元密着のカフェ・ファーマーズマーケット、野菜売り場など ・ベラビスタの営業復活 ・学生が合宿して学習できる施設の新設 ・スーパーや移動販売の誘致 ・スポーツ、レク用の施設

Q5：豊かな緑が広がる「めぐりの森」が、どのように活用されたらよいと思いますか。（※現在は、「緑の再生と保全」を行い、自然環境を生かした活用を図ることとされています。）（複数回答可）

- ・ 散策できる箇所を増やす 65
- ・ トイレや休憩所の設置 47
- ・ 売店や飲食店の設置 21
- ・ 公園にする 54
- ・ その他 28



Q5：豊かな緑が広がる「めぐりの森」が、どのように活用されたらよいと思いますか。（※現在は、「緑の再生と保全」を行い、自然環境を生かした活用を図ることとされています。）（複数回答可）

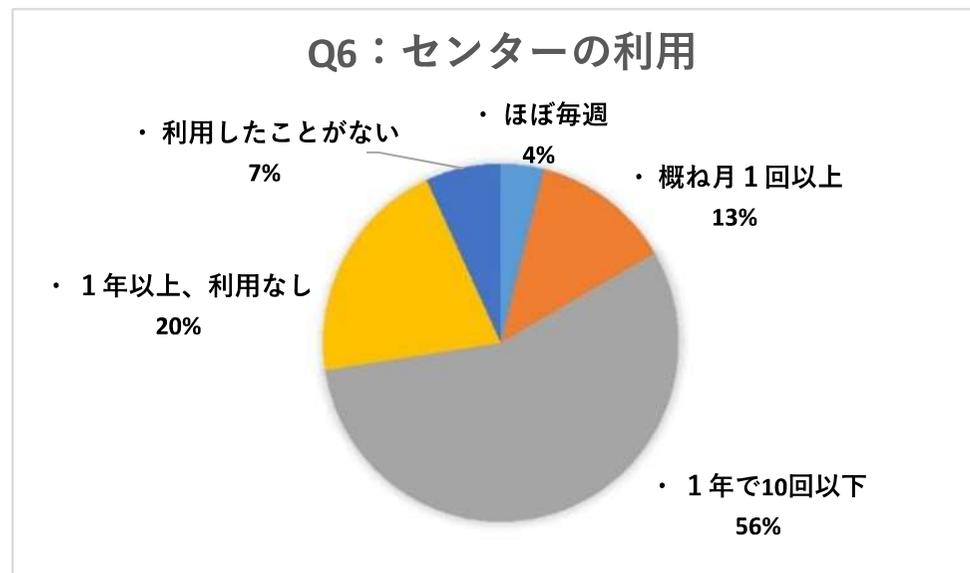
（その他欄）

（・子どもも大人も利用できるグラウンド ・座ってお花見できる庭園 ・規制のない子ども野原（既存の遊具は置かない自然体験とアソビ）） ・①過度のサービス機能は不要、②自転車ツーリング拠点及びウォーキング拠点、健康増進コンセプトの展開戦略） ・自然観察用施設、特に高齢者の健康増進のための「めぐりの森道路整備」。バードウォッチングによし、散歩によし、強歩コースによし ・樹木葬を開拓してください ・地図の整備、ネイチャーガイドセンター ・子どもたちが、自然と触れ合える場所。ソレイユの丘のような人工的なものではなく、もっと自然が前面に押し出されているような場所 ・このまま保全するだけがよい ・オートキャンプ場 ・キャンプ地、スポーツ施設 ・電気、水道を整備し、各種イベントを可能にする施設を造る ・ジャンボリー開催場所として有名にする ・若い人たちが集まれるような施設（例えばスポーツ施設等） ・ネイチャーセンターやネイチャーガイドの常駐、気軽に森林再生ボランティアに参加できるシステム作り ・三浦半島災害時でも対応可能な行政・医療機関、施設との共存パーク ・昇降設備の設置（駅や街中にあるもの） ・子どもたちのための森の音楽堂も一案。体験型ものづくり（大工、焼き物、ガラス細工など） ・大楠山のふもとであることを生かす ・※自然林のコンセプトは分かるが、宮脇方式をして、まだなかなか森に戻っていない。針葉樹を植林し森を深くすべき ・ドッグラン ・馬車等で散策 ・このままで良い ・イングリッシュガーデンのようなお茶屋さんのような ・現状のままがよい。夜間無人になる場所にトイレ等を設置すれば、百害あって一利なし ・活用するには、水道、電気等のインフラが必要 ・迷子・徘徊者防止対策として監視カメラ。犯罪防止にもなる ・「めぐりの森」の入り口にある畑地はビニールハウスが広がり、違和感がある ・有機野菜の即売もしているが、車は入れない。駐車場に近い「めぐりの森」の案内板の近くで、日時を決めて定期的に即売会をしてほしい。野菜は、結構重いので、往復歩いて購入するのは実際的でない ・ソレイユの丘のように総合的なレジャー施設 ・有料にしても国内外から人が集まるきれいな・珍しい魚のいる池、花・森林公園をつくり、安らぎが得られる場所にしていきたい

Q6：湘南国際村センターを、どの程度利用していますか。

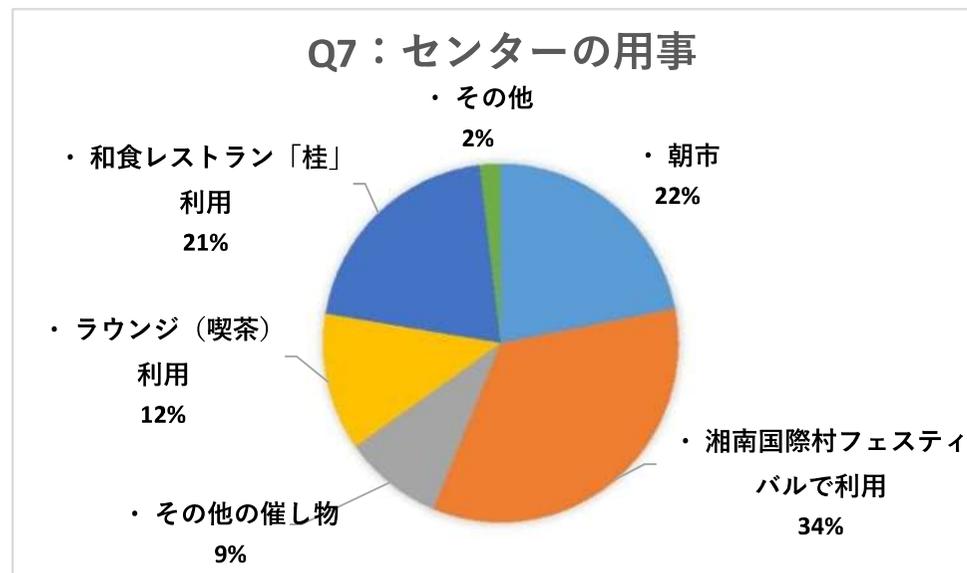
- ・ ほぼ毎週
- ・ 概ね月 1 回以上
- ・ 1 年で10回以下
- ・ 1 年以上、利用なし
- ・ 利用したことがない

4  
13  
57  
21  
7



Q7：湘南国際村センターに、どのような用事で行かれましたか。（複数回答可）

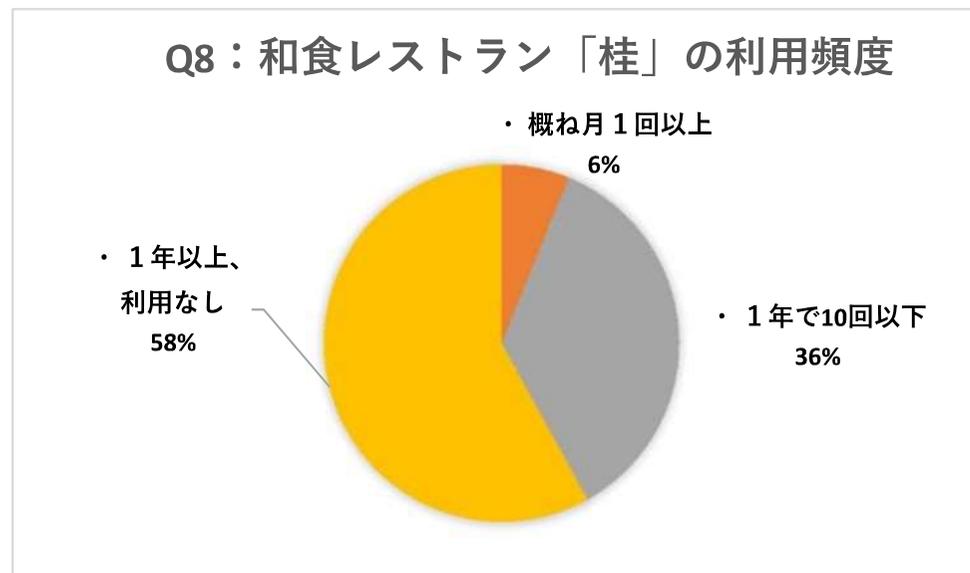
・ 朝市	46
・ 湘南国際村フェスティバルで利用	72
・ その他の催し物	19
・ ラウンジ（喫茶）利用	26
・ 和食レストラン「桂」利用	43
・ その他	4
（・新聞閲覧 ・受付での切手購入 ・ボランティア活動の会合）	



Q8：Q7で「和食レストラン「桂（かつら）」を利用したことがある」と答えた方にお聞きします。頻度はどの程度ですか。

- ・ ほぼ毎週
- ・ 概ね月1回以上
- ・ 1年で10回以下
- ・ 1年以上、利用なし

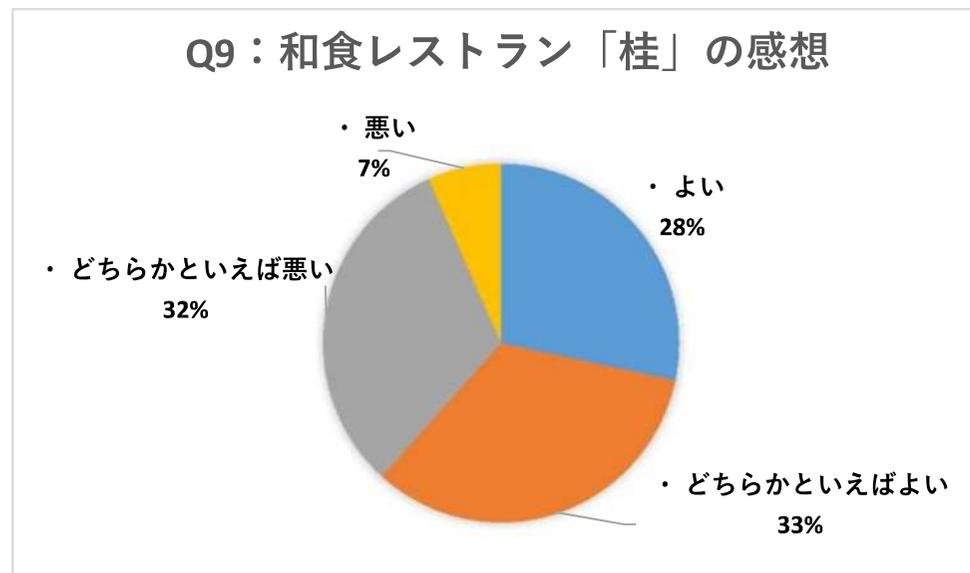
0  
5  
29  
47



Q9：桂の感想はいかがでしたか。

- ・ よい
- ・ どちらかといえばよい
- ・ どちらかといえば悪い
- ・ 悪い

17  
20  
19  
4



Q9：桂の感想はいかがでしたか。

（「理由」欄）

■メニュー

・メニューが少ない ・特色がない ・種類を増やす ・ロフォスにはよく行く。レストラン経営のノウハウを学ぶべき ・地産地消に努めてほしい ・毎月定食を変えるとかの工夫が欲しい

■価格

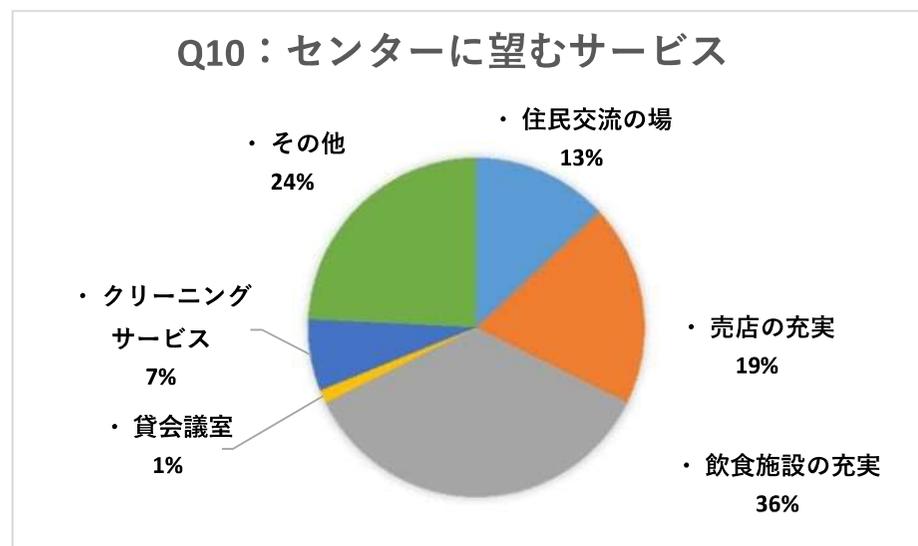
・ランチは味もよく量も多く、価格も手ごろ ・価格は高くてもよいから、もう少し魚を上にもってほしい。 ・価格と味がマッチしていない ・食事メニューの内容からして価格が高い ・大変おいしく、価格も良心的。村外の客のもてなしにも便利 ・もう少し料金安めがいい ・昼の定食は手ごろ

■接客、雰囲気、営業時間等

・天皇皇后来訪で雰囲気がよい ・ゆったりしてよい。1Fレストランも開放したらよい ・夜も自由に使えるようにしてほしい ・スタッフがよい ・一般向け夜の営業を行ってほしい ・接客はよいがゆっくり出来ない ・雰囲気と味がよい ・落ち着いた感じがいい

Q10：センターに、どのようなサービスがあるとよいと思いますか。（複数回答可）

- ・ 住民交流の場 21
- ・ 売店の充実 31
- ・ 飲食施設の充実 57
- ・ 貸会議室 2
- ・ クリーニングサービス 11
- ・ その他 39



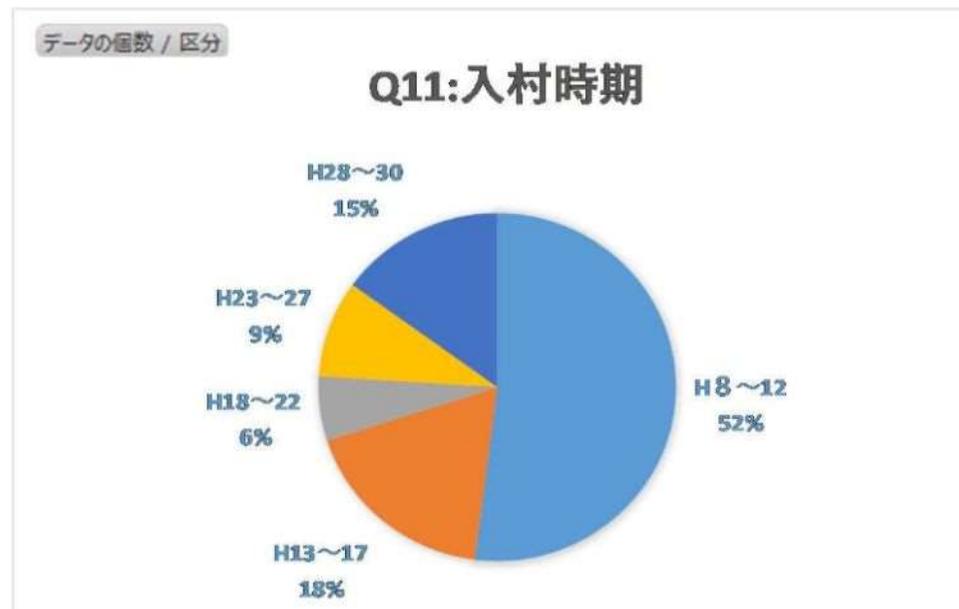
Q10：センターに、どのようなサービスがあるとよいと思いますか。（複数回答可）

（その他欄）

・宿泊者専用食堂の一般向け営業 ・海山活動拠点 ・駐車場サービス（月極、時間貸し） ・ATM ・クリニック、スーパー、プール開放 ・ジム、図書館 ・閉店したベラビスタ程度のカジュアル性のある施設 ・桂の営業時間の延長 ・気楽に飲食できる施設 ・総合ガイドセンター ・図書館機能（国際的な） ・スポーツ施設 ・プールの使用（有料）、映画鑑賞、お芝居の公演 ・プール施設の住民への開放、有料会員制、利用時間限定等 ・ホテルサービスの充実 ・ATM等の金融サービス施設 ・デパ地下の食堂のようなもの ・室内プール開放 ・ATM ・常に何かの催しを計画することにより、足を運ぶ回数が増加すると思う。例えばプロの音楽家演奏や美術展や講演等 ・プールの住民利用、フィットネスジム ・センターのプールを住民にも使えるように ・「住民交流」と「飲食施設」を併せ持ったスペース（軽食・会議・パーティ） ・プールの開放 ・銀行ATM ・プールの開放 ・プールでの教室、サークル ・売店はファミリーマートがある。飲食施設としては、気軽に利用できる施設があればよい。貸会議室はすでにセンター内にある ・いない ・センターの存在は住民の日常生活にほとんど関わりがないため親しみが湧いてこない。映画の上映会等のイベントを行ってはどうか。葉山町民も参加すると思う ・ふれあいの場としてのスポーツジム ・雰囲気をもっとやわらかくする。無機質で固く入りにくい印象がある ・学生の国際交流の場提供 ・スポーツジム ・銀行のATM機能 ・コンサートや演劇鑑賞ほか ・プールの開放 ・銀行、郵便局施設 ・温泉、サウナ

Q11：世帯として入居されたのは、いつですか。

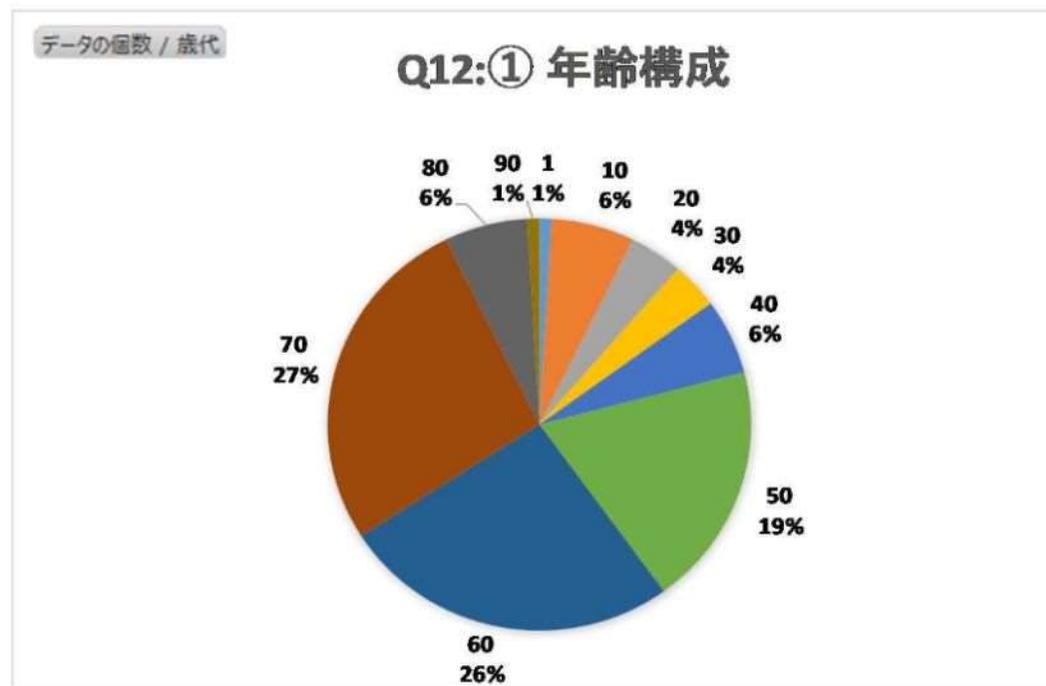
行ラベル	データの個数 / 区分
H8～12	52
H13～17	18
H18～22	6
H23～27	9
H28～30	15
(空白)	
総計	100



Q12：ふだん暮らしている世帯の方の年齢層、通勤、通学（通園）の状況についてお尋ねします。お一人ずつ、記入をお願いします。

行ラベル	データの個数 / 歳代
1	2
10	14
20	9
30	8
40	13
50	42
60	57
70	59
80	14
90	2
(空白)	
<b>総計</b>	<b>220</b>

103 世帯
223 人分

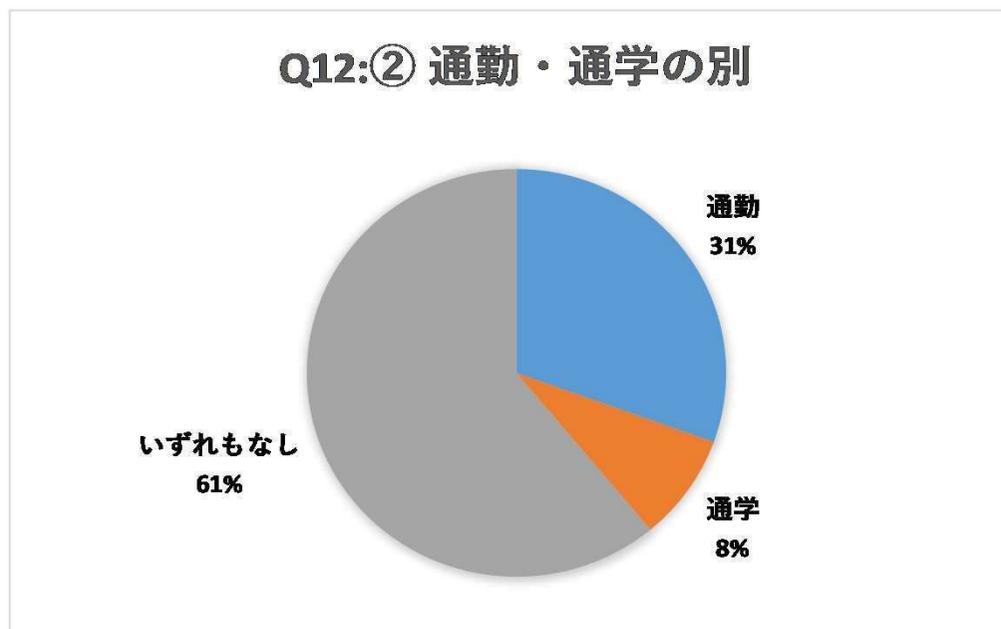


※上段の数値は「〇歳代」を表す。  
 (ただし、「1」は「一けた」(10歳未満))

Q12 :

(単位：人)

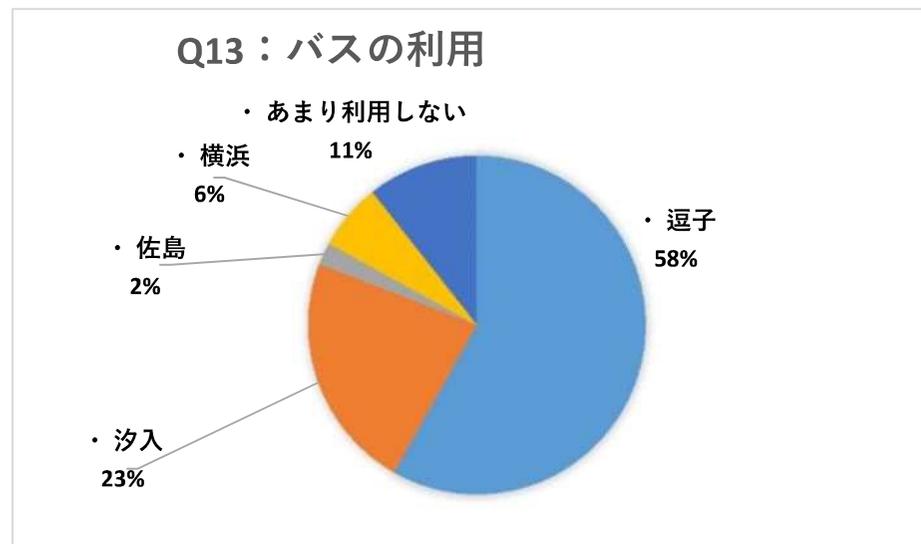
通勤	通学	いずれもなし
65	18	130



Q13：湘南国際村からどの方面に向かうバスを、主に利用されますか。

- ・ 逗子
- ・ 汐入
- ・ 佐島
- ・ 横浜
- ・ あまり利用しない

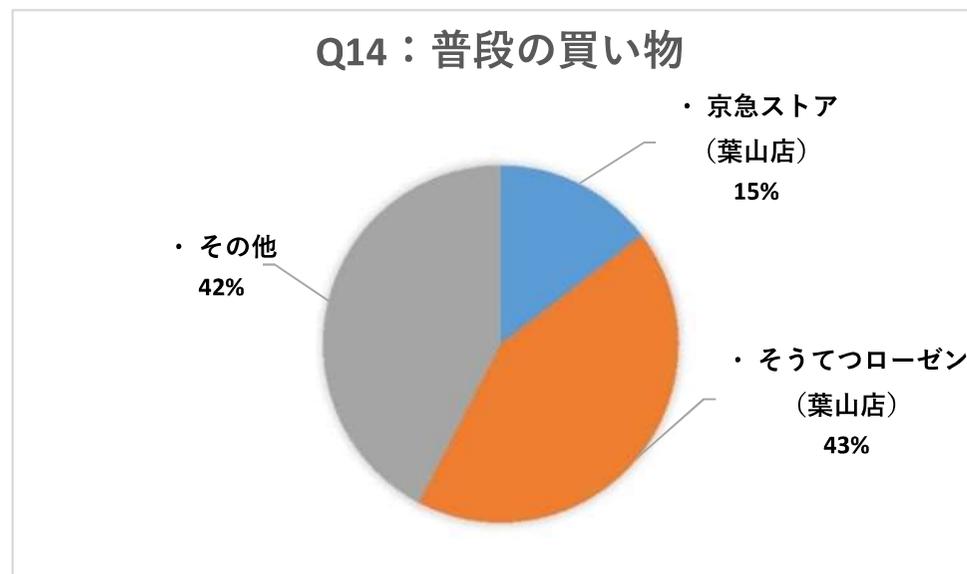
82  
32  
3  
9  
15



Q14：普段の買い物は、主にどちらに行かれますか。

- ・ 京急ストア（葉山店） 22
- ・ そうてつローゼン（葉山店） 65
- ・ その他 64

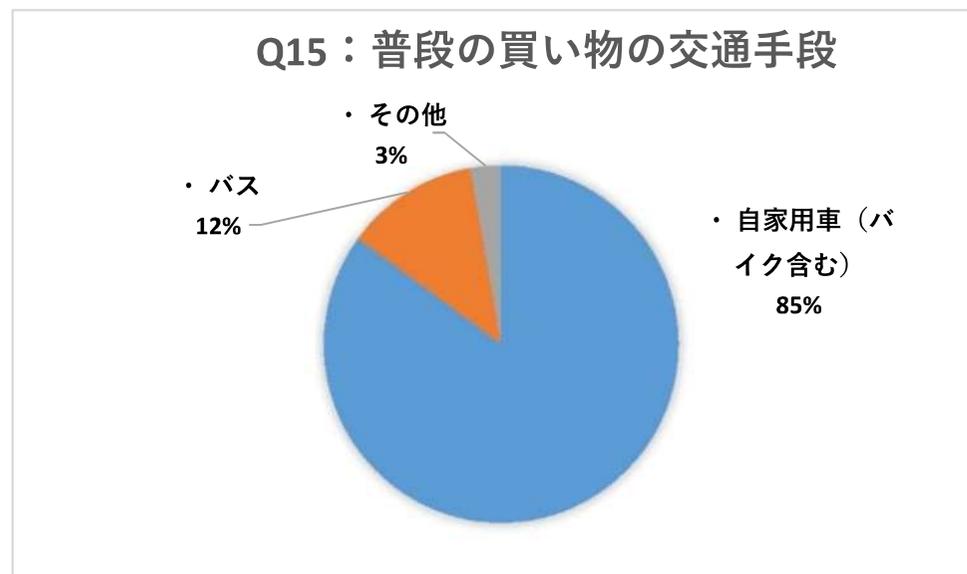
（OKストア逗子店、エイビイ武山、エイビイ平作店、エイビイ平成町、横浜市内（まとめ買い）、京急ファーブ（湘南池上店）、スズキヤ葉山店、逗子店（配達サービスを利用）、さいか屋 平成町、カインズ、すかなごっそ、元町ユニオン葉山店、汐入のイオン、大船、鎌倉、葉山ステーション）、生協宅配を利用、ベースの中、ファミリーマート、高島屋、モアーズ、HAC逗子駅付近、横須賀中央付近、横浜そごう、ネット利用、オイシックス、リヴィンよこすか、三和平成町店、平成町ホームズ）



Q15：普段の買い物の際の、交通手段は何ですか。

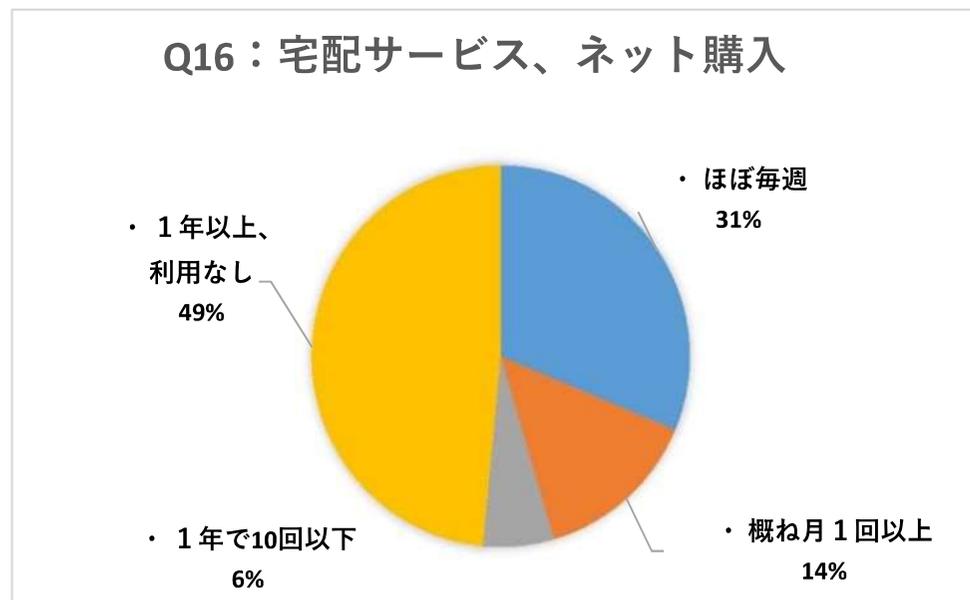
- ・ 自家用車（バイク含む）
- ・ バス
- ・ その他  
（タクシー）

91  
13  
3



Q16：生鮮品等の宅配サービスや、インターネットでの購入を利用されていますか。

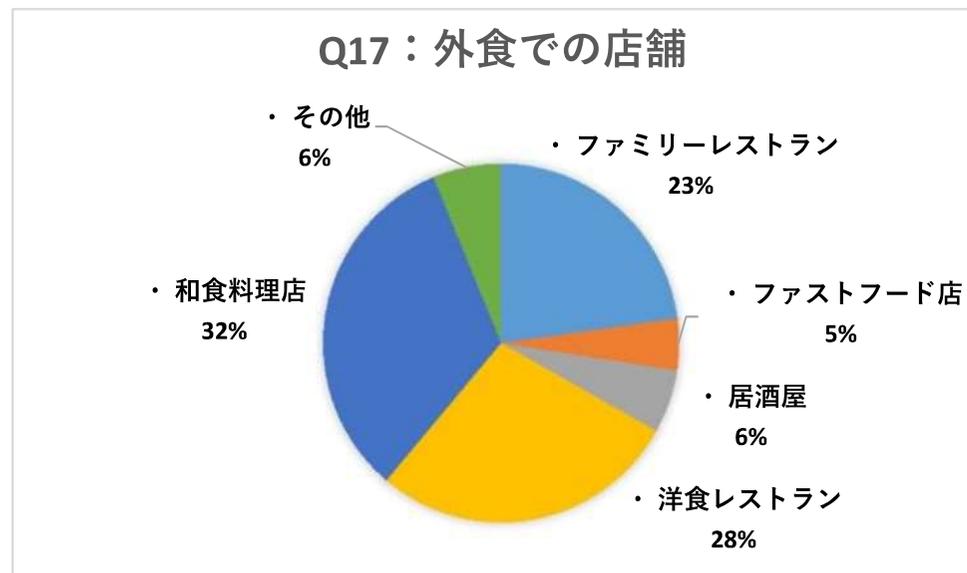
- ・ ほぼ毎週 31
- ・ 概ね月 1 回以上 14
- ・ 1 年で10回以下 6
- ・ 1 年以上、利用なし 48



Q17：普段、湘南国際村の外で外食される場合、どのような店舗を利用されますか。

- ・ ファミリーレストラン 44
- ・ ファストフード店 9
- ・ 居酒屋 11
- ・ 洋食レストラン 54
- ・ 和食料理店 63
- ・ その他 12

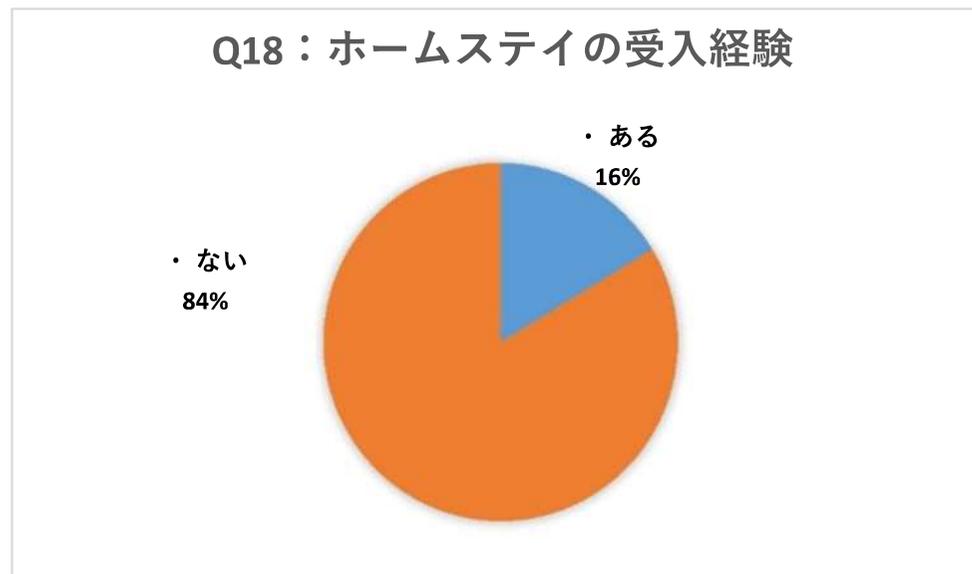
(・日本そば ・中華料理&ラーメン ・寿司屋 ・昼食  
時間帯に各研究・研修施設の食堂ないしカフェテリアを村  
民に開放、利用できるようにしてほしい ・ドッグラン併  
設カフェ、定食屋)



Q18：ホームステイを受け入れたことがありますか。今後、受け入れが可能ですか。

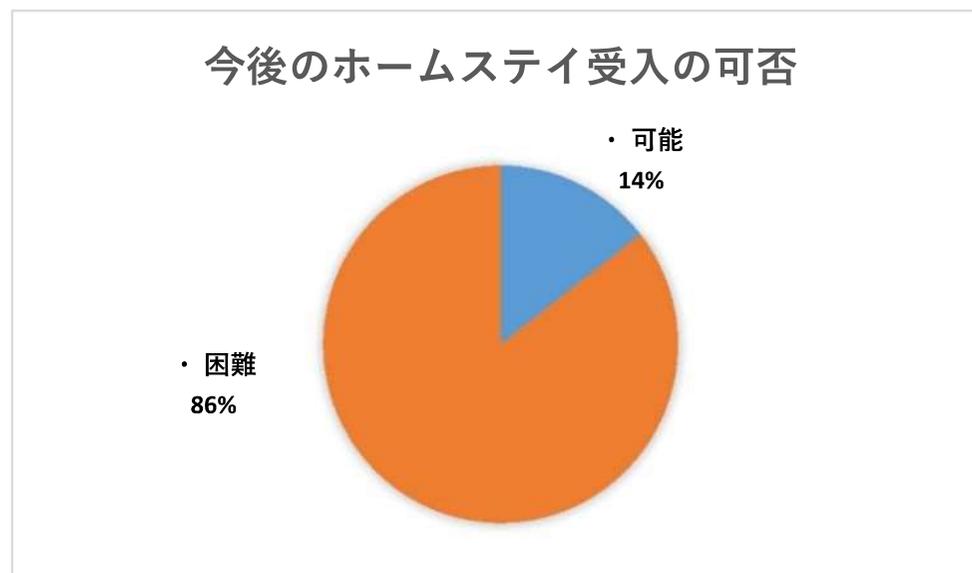
(これまで受け入れたことが)

- ・ ある 16
- ・ ない 82



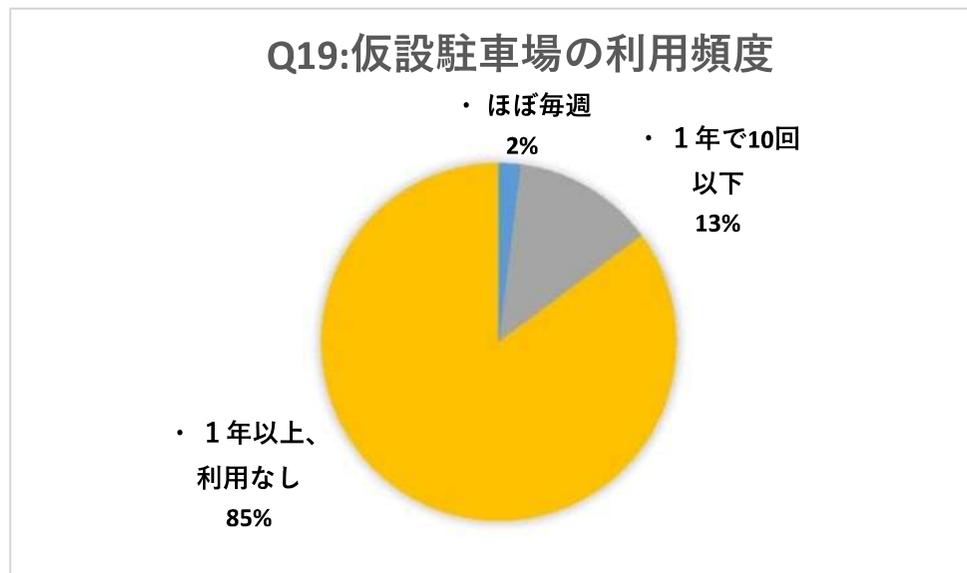
(今後、受け入れが)

- ・ 可能 12
- ・ 困難 71



Q19：「めぐりの森」の手前にある「仮設駐車場」を、どの程度使っていますか。

- ・ ほぼ毎週 2
- ・ 概ね月 1 回以上 0
- ・ 1 年で10回以下 13
- ・ 1 年以上、利用なし 86



Q20：10年後、20年後に、「このような湘南国際村になってほしい」というイメージがありますか。（自由意見）

■ 現状維持、今の自然・住環境を保ってほしい

- ・きれいな街並みときれいな空気のある場所であってほしい
- ・住宅地域の静けさは残しつつ、人が訪れ、働き、住む村になってほしい。その数はクリニックや飲食施設などの維持が可能な程度
- ・他の団地のような住宅地とは違った品のある住宅地を維持しつつ、これ以上住宅を増やすことなくあってほしい
- ・緑地化を変えないでほしい
- ・現在の住環境を維持してほしい。国際村に限った問題ではないが、住民の高齢化もあり、個々の住宅で問題が発生してくる可能性がある
- ・急激な少子高齢化や景気減速を考えれば、「こうなってほしい」という理想で新たな施設（商業、医療いずれも）の誘致、建設を行うことは、かえって10年後、20年後の管理不能を招くだけ。開村当初、住民に約束していた元町ユニオン存続が不可能となったり、住宅の景観制限が事実上規制されていない現実からも明らか。

- ・現状維持
- ・今と変わらぬ静かな住環境、自然
- ・今の豊かな自然環境が維持され多くの人々が訪れ、元気な声が飛び交う活性化されている場所
- ・現在の住環境が今後とも維持され、バス等の公共交通網が整備され、もう少し便利な場所になってほしい
- ・めぐりの森エリアを含め、これ以上の建物の建築は求めない。緑豊かで静かな環境が保たれることを望む。
- ・自然が多く、眺望がよく安全で静かな環境は維持してほしい
- ・概ね満足しているので、このままの環境が維持できればと思います
- ・今のまま静かで上品で緑が多い村であってほしい。金銭・経済的な目的を優先して、「忙しく大きく緑の少ない」町になってほしくない
- ・良好な住環境と街並を維持してほしい。真大な税負担をしている住民の住宅街であって欲しい。

■ 終の棲家

- ・後期高齢者以上の老人でも、自助独居生活可能な安全な住宅地
- ・高齢者が「終の棲家」として暮らしていける住宅街（食材購入：スーパー誘致やコンビニ食材充実）（交通手段：スーパー巡回バス新規／1時間2本の逗子駅バス便）
- ・高齢者用の住宅や、福祉施設等ができればありがたい

- ・高齢化に伴って引っ越す人も多い。私も考えている。今後、医療施設の完備や有料特養施設等、交通手段も、買い物、公共設備が整えば、自然に恵まれた地を離れることなく永住したい
- ・商業施設、交通機関の早期充実。生活をしていく最低、最小限度のものがない。高齢者の陸の孤島と化している
- ・終活のできるような街
- ・リタイヤ（退職）した人達が多い事から、リタイヤメントコミュニティ概念を取り入れ、生き生きと気概を持って日常生活が送れるよう、自治会の同好会を含む各機関・組織からの年間予定表を住民に提供し自由に参加
- ・近くに便利な商業施設があって、老後は地域の介護、保健施設や制度により安心して暮らせる街であってほしい

## ■ 若い世代、広い世代

- ・若者（若い家族）に対する優遇措置が必要。保育園、小学校、アクセスの便 / ・学校を
- ・広い世代が住む街
- ・若い人、子どもたちが集える場所に
- ・若い人が住んで楽しい村／若者中心の活気ある村であってほしい
- ・現役世代が住める環境になってほしい。特に義務教育を普通に受けられるサポートが必要
- ・例えば、長野県軽井沢にはISAKや風越学園のような新しい教育施設がある。葉山で唯一足りないのは、国際的な視点での小中高等教育環境。それを整えたい。結果的に地域全体が活性化し、神奈川のシンボルになる
- ・高齢者が抜けた後に、若い者が入居し、バランスのとれた年齢構成の街になってほしい
- ・子育て世帯も数多くいる村。お年寄りにとっては、終の棲家として過ごしていける村。若い世帯も、お年寄りの世帯も、住みやすい村。静謐な環境は、今のまま保ってほしい
- ・若者と年配者が共生できる村になってほしい
- ・もっと森が多く、静かな環境で子どもが、老人が安心して生活ができる街。誇りを持った街でいてほしい
- ・このままでは老人ばかりの住宅になってしまう。若い世代が増えるには、やはり交通の便と買い物の便が必須かと思う。10年、20年後には子供の声ができる街になれば

## ■ 交通

- ・公共交通手段が唯一バスで、1時間に1本程度という状況では、他から人が訪れることはあまりないと思う。今の静かな生活環境を保ちつつ、より活発な活動が可能ないように交通手段の充実がなされることを望む
- ・もっと逗子駅へのアクセスがよくなってほしい
- ・車で移動が困難になることを考慮し、バスでの移動が便利になるようにする

- ・10年後に生きていられるかどうか疑問。現在、歩行困難なのでバス停まで行かれず、自治会館のサークルにも参加できない。村内タクシーのようなシステムがあればもっと積極的に自治会間の催しに加われるのと思う
- ・研修宿泊者などが使えるレンタカー（タイムズカー）があると便利だと思う。電車バスで来た人は週末どこにも出れない
- ・①逗子、横須賀方面への渋滞のない道路整備、②逗子駅前ロータリーの利便性向上
- ・京急の電車を延長し、湘南国際村駅を作る
- ・車がなくても生活できる環境。バス本数増
- ・いびつな年齢構成の解消。このための条件の一つとして交通手段の改善は必須である
- ・交通の便をよくすれば人は集まる。高速道路ができることで、その地区が経済的に活性化している。まず人が行きやすい道路整備。京急は自己の開発した土地に力を入れるが、湘南国際村にはあまりに関心。三浦半島の唯一の交通機関であることを認識してもらいたい
- ・村民の高齢化が進んでいる。車の運転が困難になり、やむを得ず村を出ていく人も多くいる。歳をとっても安心して暮らしていける村であってほしい

#### ■ 商業施設

- ・商業（飲食）インフラ充実（一般市民が手軽に余暇を過ごせる場所として人を呼ぶ）
- ・村内にスーパーマーケットが不可欠。村内に飲食店を増やす
- ・レストランの充実、ショッピングセンター設置
- ・住環境は素晴らしくて問題ないが、食と医（健康に関わる）に関して、手近で便利な施設を設けることが、この村を一層魅力的なものにする
- ・スーパーマーケット誘致
- ・大型スーパーマーケット、バスの増便、病院⇒住居民にとって日常生活の利便性向上
- ・もう少しにぎやかになってもいいと思います。大規模アウトレットモールなどあってもよいのでは
- ・フリーマーケットの復活もあってよい
- ・コンビニがユニオン跡地に欲しい（イトインの充実したコンビニ）
- ・しっかりとした商業施設を誘致し、村外の人を呼びこまないと、住民の生活も不便になるばかり。ユニオンもレストランもなくなり、そのことでさらにさびれてきている。フリーマーケットなども無くなり、賑やかさも無くなってきている

#### ■ 健康・医療

- ・先進医療の発信、研究拠点としての開発
- ・少ない村人ではあるが、住む人が健康で便利で楽しめる住宅環境でありたい
- ・医療機関、スポーツ施設を / ・スポーツ・レクが気軽に楽しめるように
- ・健康が増進でき、病気をお持ちの方も静養ができ健康回復ができる村。したがって専門医養成医学施設も誘致していただきたい。

## ■ まちづくり・防災

- ・住所が湘南国際村でなく、湘南国際街、湘南国際通り、湘南国際町になってほしい
- ・水が臭いので、臭くない水の供給
- ・自然を生かし、アメリカの街づくりを見倣った規制のある未来都市を目指す（規制例：看板の大きさ、色、ゾーニング、セットバック等）
- ・閑静で調和のとれた住居地区と立地した企業施設とで湘南国際村憲章の理念実現に努め、本県が誇るモデル地域になってほしい
- ・IT活用（テレワーク、バーチャル事務所や学習施設）、自然エネルギー発電、自動運転、先端医療などの先進技術と自然の融合した、働き、学び、遊べるインタナショナル・ビレッジ。ITによる国際交流を強化
- ・①定住者が増えてほしい⇒スポーツ施設、病院、商業施設の誘致、②湘南国際村のブランド力向上
- ・「ここに住みたい」と思わせる環境、住宅整備と活発な地元活動／もっと人が増えるといい
- ・高級住宅街のブランドを維持してほしい／湘南国際村＝何もない、ゴーストタウンというイメージから葉山ブランドには負けない町になって欲しい
- ・「ゴーストタウン」といわれないような場所であってほしい。
- ・世界が注目するような素晴らしいコミュニティ再生
- ・大勢の人が何度も来たくなる魅力的な場所になってほしい／人出の多い、人の笑顔の沢山ある環境になってほしい
- ・津波・高潮で沿岸の医療機関等、生活支援拠点が失われる危険性が高い三浦半島の防災拠点として、広い高台にある利点を生かし、総合病院やショッピングセンター（備蓄拠点）を建設する。階段等バリアフリーを完備し、老若男女、健常者、障がい者もほがらかにスローライフを楽しんで暮らせる村に
- ・グレーター横須賀（横須賀市、三浦市、逗子市、葉山町が一緒になりグレーター横須賀となる）も検討すべき
- ・他人に迷惑を掛けない思いやりのある清潔な村、暴走族を入れない清々しい村、安全で安心なまちづくりをして犯罪を起こさせない村に

## ■ 国際交流

- ・利便性より自然環境と眺望のよさに魅せられた外国人居住者が増加し、村名にふさわしい国際的居住地になってほしい
- ・米軍関係者の定住を図ることにより、国際交流機能を強化する。⇒国と一体となって政策を進める
- ・国際的イベントを住民をあげて支援する村
- ・恵まれた気候、素晴らしい環境...山・海・緑に囲まれた自然、活発な自治会活動が行える人的資源...のもと、年間を通して国際交流の拠点となれるような街
- ・銘打ってあるように、欧米人を多く含む外国人が集う国際性を持ち、審美眼を満たす美観・静寂性を保つ、知的創造性が生まれる環境にあふれ、自由活発なアカデミックな評論言動が飛び交わされる、リベラルアーティスティックなビレッジであってほしい
- ・国際村の名に恥じない場所として活気のある街になってほしい

- ・各大学の合宿授業、国際学生のゼミナール等により、国際村が国際学生交流センターとして世界に知れ渡る
- ・海外からも日本文化やマナーを学びに来ていただける住みやすい湘南国際村であって欲しい

#### ■ 自然環境の活用

- ・住宅計画予定空き地の有効活用を図り、村民のやすらぎの場所となる公園の設置&植物園等自然を生かした環境整備が必要です。ただ単に「緑の再生・保全」だけでは、緑豊かな村ではない
- ・季節ごとに花や植物に彩られ、活気のある住民の交流が保たれている
- ・B・C地区の緑を回復させるには数十年から百年くらいかかるという印象。県民のためにスポーツやレクリエーション施設などができたらいいが、ここは法的に開発は極めて難しい。当面、大楠山登山者のためのトイレや休憩所ができれば喜ばれる

#### ■ スポーツ、レクリエーションなど

- ・「めぐりの森」を活用、自由レクリエーション域に活用がよい。あまり制限を加えない（過剰に制限する行政責任事故の心配は必要ない）。バードウォッチングルート開放、牧場経営（販売店）、サイクリングルート、散策ルート、ゴルフ打ちっ放し、模型飛行機・ドローン解放区
- ・自転車、マラソン大会等のイベント開催。スポーツ施設の充実

#### ■ 文化、芸術

- ・きれいな街というだけでなく、活発な活動が行われている街であってほしい。特に、文化、芸術面の活動を盛んにするとよいと思う
- ・芸術、美術の森

#### ■ 観光

- ・テンポラリーな観光客の流入を図る

Q21：その他、湘南国際村全体について、何かご意見がありますか。（自由意見）

■ 自然・住環境

- ・環境は申し分なし
- ・自然を生かさない手はない（三浦半島でも特別に自然が残っているところ）
- ・自然豊かな環境。ドラマに出ている憧れの住環境（インフラの地中化、人工のフェンスがない、景観がよい）。グリーンパークから見る花火大会の開催。道路のアスファルト舗装が痛みだしているの、走行時の快適さがない。アスファルトの取り換えをお願いしたい
- ・この環境を気に入って入居してきた住民がほとんどであり、各個人が高齢化に伴う諸問題を何とか工夫しながら生活している感じである

■ 近隣関係・植栽・防犯・ゴミ

- ・回覧板はポストに入れるのではなく、できるだけ手渡しで、インターホンを押して渡してほしい。どんな方が住んでられるのか、皆目分からない
- ・「安全で美しい景観都市」を維持するための自治会住民の意識改善（相互の助け合い（よい隣近所）、防災＆防犯）
- ・緑地協定、地区計画で緑地整備を規定しているが、住民の中には住宅の植栽の手入れを全くしない迷惑住民が多い。管理規定を設置して良好な自然環境の維持を図るべきである
- ・県警の駐在所の設置希望
- ・訪問人口増加はよいが、ごみ投棄の強力な防止策をお願いしたい。通過道路周辺に多い
- ・年に数回、シルバー人材センターの方々によるツツジの刈込等、行われているが、その際、雑草の根までは取り切れないようで、すぐに雑草だらけになってしまい、残念。また、住人宅の木が伸び放題のところもありますので、迷惑している
- ・①つつじが丘の整備、ツツジの他の花も増やし、一年中、花を楽しめる丘にしてほしい。②道路わきの植木の刈込み、もう少し頻繁にやってほしい
- ・最近、黄金坂橋バスストップから国際村方向へ300～500m付近に、ごみを投棄する者がある。清掃も不行き届きのため、国際村のイメージをおとめている
- ・競技用自転車、バイクの我が物顔の走行を禁止！ 今に事故が起こる。
- ・バイクの乗り入れは危ないので禁止してほしい
- ・湘南国際村の入口である旧県有地の斜面に四季の花が見れるような玄関に
- ・空地の雑草やつつじが丘のつつじの整備がされないの、村全体かがさびれた環境にみられる。
- ・。パトカー巡回もよくあり、本当に安心して暮らせると実感。バス停付近に電灯がなく暗い、つつじが丘と国際村センターはバス停に屋根があるので電灯をつけてはどうか。結構夜間のバス停利用者がいる。夜間の自転車（ロードバイク）の往来多い（特に危険というわけではないが）。
- ・全体的に植栽の手入れをしてほしい。5月にはツツジがきれいに咲くように手入れをしてほしい。
- ・夜が暗いので街灯を増やして欲しい。 ・ALSOKによる夜間パトロールの復活。

## ■ 終の棲家

- ・一人暮らしになった時、車の免許を返上したいとき、「歩いて生活圈」へ転居せざるを得ないのかなど、思考・検討しているこの頃である
- ・リタイヤ後の方々の有効活用

## ■ 若い世代、広い世代

- ・このままではゴーストタウン化してしまうので、若い方々が住んでみたいと思うようなインフラの改善を早期に行う必要を感じる
- ・ニュータウンでよくあることとして、一度に入居した狭い世代が、高齢化した街を作る。入居は少しずつ幅をもって行ってほしい
- ・生活に不便なく、便利な村に。各種学校（幼稚園）と高齢者との交流など
- ・開発から年月が経過し、過疎化しているように感じる。病院、商業施設が充実すれば高齢者層も安心して暮らすことができるし、若い世代も住みやすく、定住者も増加すると思う。現段階では残念ながら緑は多いが寂しい街というイメージである

## ■ 交流人口の増加

- ・三浦半島観光の宿泊拠点となり得るので、国際村センターとロフォス湘南の宿泊機能をアピールする。ロフォスは営利企業ではないので相応の制約はあるだろうが、一般宿泊者数に上限を設定するなどすれば、活路はあるのではないか
- ・開村後20余年が経過し、県や市の財政や人口減少、村民の高齢化や米軍基地職員の賃貸物件増加など、国際村の現状は、もはや当初の理念を維持・拡充させるような環境にはなっていない。民間投資を呼び込んで一時的に活性化したように見えても、中長期にそれが維持できると期待するのはあまりに楽天的。植栽の整備（ツツジなどほとんど咲かない）や清掃など、地道な環境整備に予算を向けることが、結局は来訪客増加につながる近道。
- ・国内外を問わず多くの人々が訪れたい、魅力ある環境を作ることが必要。自然環境の保全、商業、飲食施設の充実の適切なバランスに留意。人が集まれば活性化していく。交通機関、駐車場の施設の充実も必要
- ・めぐりの森の中に水道、トイレ、散策路など利用しやすい環境の整備
- ・子安の里にはドッグラン&カフェなど手軽なお店ができ始め、にぎわいがあるが、せっかく景観が良い上の方には何もなくて残念。葉山へ来られた方に「帰りに国際村へ寄っていきこう」という何か1つでも作って頂きたい
- ・この広い環境を活かし、民間の企業の参加も取り入れてドッグランや食事の施設とかを考えてもよいのでは。
- ・村外の人が足を運んでくる場にしないと未来がない。そのことで、様々な問題も起きるかもしれないが、大きく方向転換をしないと村としての価値も下がってしまうのではないか。かつての音楽フェスティバルなど、文化の発信基地としてのイメージも今は無くなってきている

## ■ まちづくり・防災

- ・20周年、30周年といった記念行事を行って、最初の理想、精神をもう一度思い出す機会があれば
- ・環境は守りつつ、もっと自家用車以外の交通手段の発達した、若者や海外からの客が集まる都会の田舎風の村にしたい。大学院大学をはじめとした諸研修施設と村民との交流、活用を進めてほしい

- ・住環境の景観維持にはポリシーが欠かせない。特に住居地区では統一感が求められる。現状は外壁の色彩などに雰囲気を感じられない。
- ・自然と人工美の融合による、環境変化・災害に強く、国籍や性別、年齢差等をこえた人々が生き生きと明るく楽しく集える、大規模コミュニティパークを目標に、新しい村づくりをお願いしたい。よろしくをお願いします！
- ・アカデミックさ、エキゾチックさ、高級感、国際性、芸術性と、それらを環境面から担保できる静けさ、景観、落ち着いたムードを更に充実させて、富裕層にお金を落としてもらえる、富裕層のニーズを満たせる街づくりを継続していくとよいと思われる。ブリティッシュヒルズに行かなくても、そんな学生研修が体験できる街を作っていくなど、まだチャンスはあるだろう
- ・道路の補修、歩道の整備など、老朽化に迫いつく様をお願いしたい
- ・アクセスの改善はどのような改革プランであっても不可欠。三浦中央道路の建設は交通改善だけではなく防災にも必要。橋・トンネルの耐震補強は陸の孤島化を防ぐために重要。万が一交通が遮断された場合に備えヘリポートの確保が有用。安心・安全が景勝に加われば、三浦半島の住民のみならず、多くの人々が魅力を感じる
- ・最近村には、新たな住宅建設が進み、村民の数も増えてきており、村の自治会活動もさらに活発になってほしい
- ・仮設駐車場の場所に災害時利用のヘリポートを、避難場所（広域避難地・震災時避難所）に適しているため仮設住宅が設置できる用地確保などを

## ■ 交通

- ・佐島、市民病院方面への行き来が非常に不便。バスの路線の一部変更を強く希望
- ・バスの本数を増やしてほしい！
- ・乗り物が不便である（勤め人、子ども、年よりに対し）。1時間に3～4回のバスがあるとよい。逗子からのバスも少ないので、来客も不便を感じている。また、横須賀にも出にくい
- ・交通が不便であり、高齢になると車も運転できなくなり、子供たちが来るにも駅まで迎えに行けず、駅で大分待たせることが多い。また、市民病院に行くにもバスの乗り換えで苦労している
- ・交通アクセスの充実を。湘南国際村のみでなく、周辺の大楠山地区を含めて、トータルで活用を考えてほしい
- ・なぎさの丘のバスとダイヤが重複している。本数が増えなくてもダイヤ調整して分散化できないか？
- ・交通渋滞がひどい三浦半島だが、緩和のために三浦半島中央道路延伸計画を早期に実行していただきたい

## ■ 商業施設

- ・買い物が不便。今は生協を利用している
- ・佐島の丘のように、国際村の住民が、気軽に歩いて行って利用できる食品店があれば本当にありがたい。ファミリーマートにちょっとしたものでもあれば頼っているのが現状であるが、大手チェーンのコンビニにお金を使うのではなく、地元の人、会社で作ったマーケットやカフェetcがあれば、高齢化が進む住民間の交流や外へ出る（運動・散歩）理由にもなる
- ・商業施設（食品スーパーなど）を / ・ドローンで宅配サービスを

## ■ 健康・医療

- ・福祉・医療の充実
- ・HKCCと連携。食堂の活用。当初あったhpcへの近道の再開。ゴルフは年寄りの健康維持に最適だが、練習場に行くには回り道が長く、車が危険
- ・新燃料・共用システム・村内外巡回ルート、会員システム（一部住民（受益者）負担）等、自己の車を持たずとも、また、少々体力が落ちて、行動できる、健康寿命を伸ばすための実証実験実施地とし、各機関の参画を促す。総合先端福祉特区を提案する
- ・緑豊かな自然を生かしつつ、スポーツ、レクリエーション施設の充実

## ■ 村の経緯、活性化の検討

①三井不動産が20年前に住居購入説明会で説明した計画を信じて購入した。住民に対して約束を守ってほしい。（裏切られた気持ちを持っている）、②県にも責任があると思う。アンケートを実施するならいろいろな商業施設を呼んでほしい。③横浜銀行のATMをセンターに復活してほしい。（入居した時、逗子支店の口座を強制的に設定させられた。経営改善したのだから）郵便局のATMも（コンビニでは手数料とられる）、④フリーマーケットの復活（土日がにぎやかになる。多くの人があるから）、⑤アンケートの結果について報告してほしい（村の人の意見を知りたいから）

- ・毎10年ごとに湘南国際村の活性化の検討がされているようだ。これは評価する。問題は「有識者」or「専門家」なる人。どの分野での有識者であり、専門家なのか。地元のことが分からず、住んだ経験もない人がなぜ有識者であり専門家なのか、理解できない。地元の人意見を聞く耳を持ってほしい。県が一番先に地元にもっていった土地を手放した。この矛盾はなんだろうか
- ・様々な規制を変えて、住んでみたいと思うような街にしてもらいたい。購入した時には、2丁目・3丁目が出来れば、バス便が増え、ショッピングアーケードも出来、便利になるという話であった為、不便でも高い金額で家を購入した。しかしそれらがすべて実現せず、不動産価格は下落してしまった。“予定”であったとしてもダメされたと思っている。どう責任をとっていただけるのか
- ・三浦半島全体の魅力向上の一つとしての国際村の役割も大切なピースになるはず。「キラリと光る」国際村になるべく、関連する機関、住民等の理解と協力を希望
- ・土地利用計画を変更するならば、関係者である自治会が加わった見直し検討委員会などを持つ必要がある。先の改訂後、福祉施設と入居者用の透析クリニックが建設されたが、村の活性化につながっていないし、住民には寄与していない。居住施設用地には計画通りマンション建設を望む。人が増えれば村はいい方向に変化していく
- ・湘南国際村づくりの基本方針に「全体が緑豊かな公園のような村」とすることが謳われている。当初、国際村に移ってきた住民は、この方針に賛同して、かつ期待をして、このような環境を維持すべく努力してきた。しかし、長い年月の間に住民が入替わり、また、新たに住宅が建設されるにしたがって、この基本方針が維持されなくなる恐れがある。この方針を維持すべく、県としても注視していただきたい
- ・住民は、国際村の設立された趣旨をもっとよく認識し、国際村がその名にふさわしい国際的な交流の場となるように賛同・協力すべきだ
- ・活性化検討委員会には、湘南国際村自治会会長（又はその代理人）をメンバーに。実際的な検討をしていくためには必須

## ■ 国際交流

- ・横須賀市で出している「ゴミ回収システム」のパンフは英語の説明が不十分で外国人居住者には分かりづらく、米軍基地勤務者は家庭ごみを職場のベースに持って行く方が多いようだ。日本ほど分別方法のうまい国は少ないのでは。細部の英文マニュアルを作っていただきたい

・海外の人たちと交流が出来ていないので、センターで5月のフェスティバルのほかに交流イベントとして（カラオケ大会、ゲーム大会等）あってもよい

#### ■ 文化・芸術

- ・クラシックカーの拠点ができただが、そういった文化的観点で発展性のあるイベントをもっと誘致した方がよい。すでに自転車愛好家の間ではメッカ的な存在になっていると聞く。文化やスポーツ、芸術など、知的関心層が集まる場所にしていきたい
- ・野音フェスなどでの活用や、JAZZ、クラシック系

#### ■ 湘南国際村センター、入村機関

- ・国際村センターのプールを開放してほしい
- ・「湘南国際村」の特色の一つは、「研究・研修施設の集積」であり、国内の有力企業の協力・活用を県や村センターがもっと積極的に働きかけてほしい。
- ・業務施設との連携（業務施設からの「カフェ・インテグラル」の提供等）に大きな魅力を感じている。さらなる頻度の向上、内容の充実、食堂の開放（昼食）を望む